

会 議 録

【申請手続き番号3 乳幼児期任意予防接種費助成金交付申請】

- 1 会議名 令和2年度第2回市民行政評価委員会
- 2 日 時 令和2年10月21日(水)午後3時～3時25分
- 3 場 所 金沢市役所第二本庁舎2203会議室
- 4 出席者

(1) 市民行政評価委員会委員

岡田委員長、山口委員、坂下委員、古委員、青海委員
嶋谷委員、須崎委員、八田委員、山田委員、吉本委員

(2) 申請手続き担当課(健康政策課)

甘池課長

(3) 事務局(行政経営課)

佐野課長、安藤課長補佐、二木係長、神田主査

5 審議内容

評価委員：資料番号3の担当課検討結果に「他の助成金等への重複申請を防ぐ」とあるが、どのような助成金等が想定されるか。(事前質問)

申請担当課：事業所が福利厚生の一環として従業員とその家族に対して実施しているインフルエンザ予防接種費助成が想定される。

インフルエンザ予防接種は1回あたりの費用が概ね4,000円程度だが、例えば、市から1,000円助成を受けた後に、両親がそれぞれの勤務先で1回2,000円程度の助成制度があるとすると、重ねて領収書を提出することで、結果的に4,000円を超える助成を受けるような可能性もあるのではないかという課題がある。

評価委員：入学時まで任意予防接種を受ける人の割合(接種率)は何%くらいか。(事前質問)

申請担当課：任意予防接種については、医療機関で実施した旨の連絡が市に来ないため、接種率はわからない。

なお、参考として、0歳から6歳までのこどものうち、昨年度任意予防接種の助成申請を行ったのは、対象者全体の約3割である。

評価委員：任意予防接種の接種券を、母子健康手帳に添付できないか。

申請担当課：乳幼児のワクチン接種については、接種できる期間が決まっていることが多い。例えば、生後何週間から何週間の間に接種しないと効果がないもの等があり、仮に母子健康手帳に接種券を添付す

申請手続き番号3 乳幼児期任意予防接種費助成金交付申請

ると、医療機関で接種の対象となる年齢かどうかを判定しなければならない。

そのため、現在はワクチンごとに、接種の対象年齢を迎えるお子様に接種券を送付して、接種を促している。

評価委員：事業所が福利厚生の一環として従業員とその家族に対して実施しているインフルエンザ予防接種費助成について、原資に税金が使われることはあるのか。

申請担当課：あくまで事業所それぞれで実施しているため、原資に税金が使われることはない。

評価委員：そうであれば、事業所からの助成金と市からの助成金両方を受け取ったとしても、税金の二重取りのようなかたちにはならないのではないか。

評価委員：担当課としては、虚偽申請と重複申請の2点を防ぐため、領収書の原本添付が必要で、オンライン化は望ましくなく、現状の申請方法でよいという考えということでしょうか。

申請担当課：必ずしも現在の申請方法がよいと考えているわけではなく、虚偽申請と重複申請の課題が解決できるのであれば、オンライン化を進めてもよいと考えている。

評価委員：インフルエンザ予防接種費助成を行っている事業所はどの程度あるか把握しているか。

相当数の市民が助成を受けられるような状況かどうか。

申請担当課：調査を行っておらず把握していない。

評価委員：個人的には、インフルエンザ予防接種費助成を家族まで対象にしている事業所はあまり聞いたことがない。

仮に重複申請があったとしても、問題ないのではないか。

また、原本も添付する必要はないのではないか。ただ、検討チーム評価結果に「税の申告は領収書原本の添付が不要となった」とあるが、インフルエンザの予防接種は元々控除対象ではない。

事務局：そのとおりである。

申請担当課：ちなみに、金沢市職員共済組合にもインフルエンザ予防接種費助成制度があり、運用について確認したところ、本人以外に家族も助成対象としているとのことであった。

また、市の助成制度を先に利用された場合は、領収書原本に健康政策課受付済みの記載があるため、重複申請を把握することが可能で助かると聞いたことから、課題として掲げさせていただいた。

申請手続き番号3 乳幼児期任意予防接種費助成金交付申請

- 評価委員：令和元年度の年間受付件数は10,515件だが、年1回だった助成を、今年度から年2回までに見直す予定であることから、件数が倍になる可能性がある。年間2万件となると事務処理が追いつかず、人員の追加等が必要となる可能性があることから、原本添付を見直して事務を改善する必要があるのではないか。
- 事務局：検討チームによる評価の際に、全国の自治体で行われている同様の助成についてホームページ等で調査したが、ほとんどの自治体で原本添付が必要であった。
検討チームとしても評価に迷ったところであるが、手続きの見直しも行いながら、オンライン化を進めていきたいと考えている。
- 評価委員：母子健康手帳に予防接種の履歴が記載されるのか。
- 申請担当課：医療機関で記載している。
- 評価委員：ならば、それが予防接種の証明になるので、スマートフォンで母子健康手帳の接種記録の部分を写真に撮って送るといった方法などで、申請者の利便性を向上すべきではないかと考える。